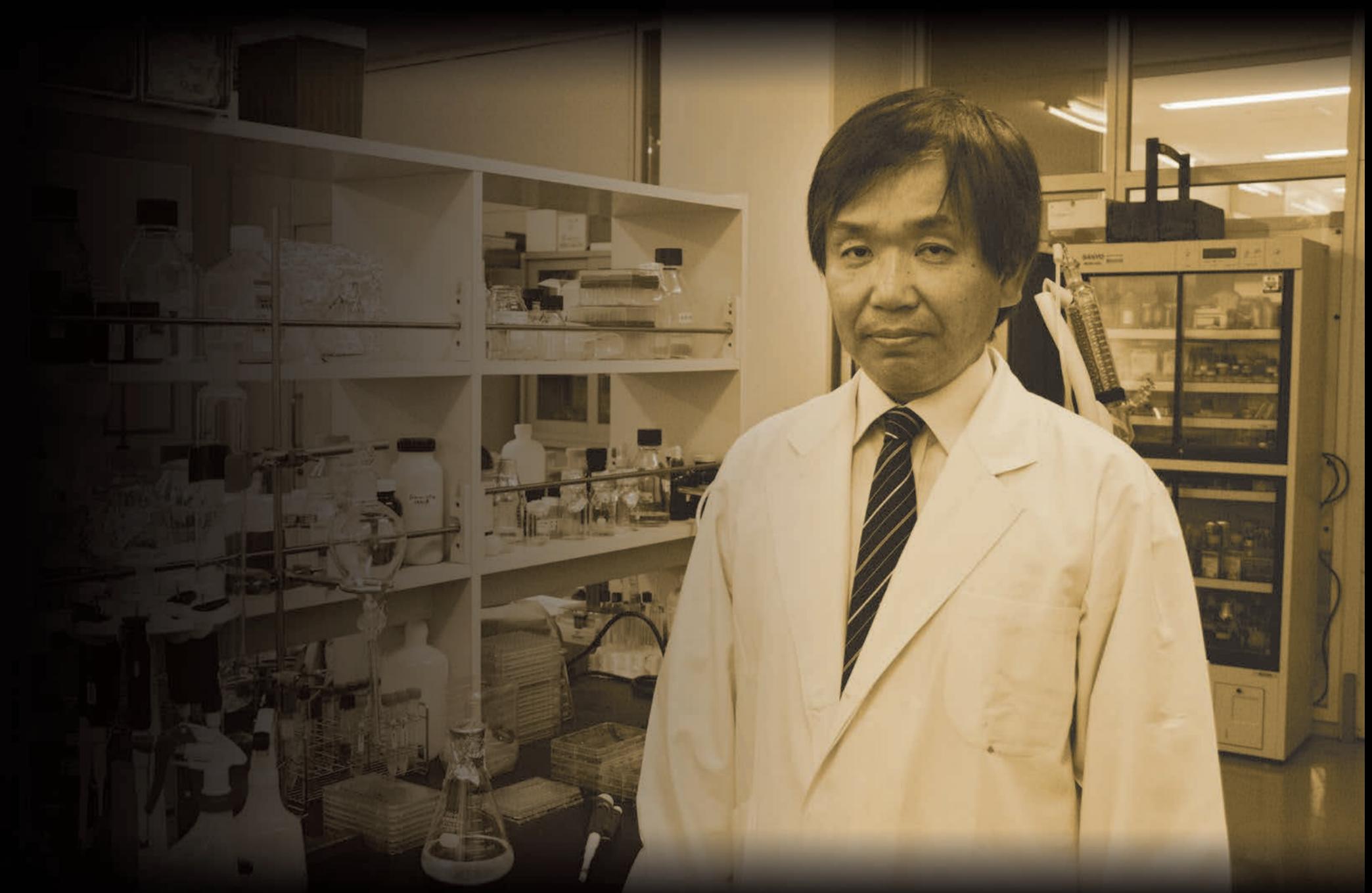


漢方薬・サプリメントで未病対策

名医は未病のうちに治す by「黄帝内經・素問」

未病とは、健康ではないがハッキリとした病気にかかっているわけでもない状態で、病気の前段階あるいは半健康な状態と定義でき、古代中国に由来している言葉です。西洋医学的には境界域にある糖尿病や高血圧、高尿酸血症や高脂血症、肥満等も未病。無症候性キャリア（病原体による感染が起こっているながら、明瞭な症状が顕れない）も未病。未病は生活習慣・老化・ストレス等と密接に関係して起こる現代的な社会現象といえます。医療の最終目的は病気の治療（治療医学）よりも未病の治療（治未病：養生医学）です。未病対策として食事指導・節酒・禁煙・運動等が重要ですが、これらを補完するものとして漢方・鍼灸・健康食品等があります。未病対策で重要なのは医療関係者や一般の人びとに対する“教育”です。私たちは未病対策としての『未病薬学（統合型医療薬学）』を確立するため、現代科学的手法を用いて、新しい視点からの伝統医薬品（漢方薬）、ヘルスサプリメントの研究をしています。



薬学部 薬学科 横溝 和美 教授



崇城大学
SOJO UNIVERSITY

薬学部	生物生命学部	工学部	情報学部	芸術学部
薬学科	応用微生物工学科	応用生命科学科	機械工学科	ナノサイエンス学科

〒860-0082 熊本市西区池田 4-22-1 問い合わせ(入試課直通) TEL:096-326-6810

そうじょう大学 [検索](#)